

環境会計

2021年度 環境保全コスト

(単位 百万円)

コスト項目	投資	費用	主な取り組み内容
公害防止	1	87	排水処理施設、環境設備導入
地球環境保全	52	34	太陽光発電パネル、照明LED化、空調更新
資源循環	0	106	廃棄物処理・リサイクル処理
管理活動	0	11	環境月間イベント、ISO定期審査
研究活動	0	2,899	低燃費化製品・再資源化材料の開発、軽量化
社会活動	0	5	事業所内の緑化、環境教育
合計	53	3,141	
総計		3,194	

環境保全コスト推移

(単位 百万円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
投資	282	156	60	47	258	53
費用	407	2,986	3,292	3,146	2,938	3,141
合計	689	3,142	3,352	3,193	3,196	3,194

環境保全に伴う経済効果と物量効果

(単位 百万円)

経済効果	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
廃棄物処理費用	97	64	83	94	43	50
有価物の売却額	463	651	796	512	548	1,180

(単位 トン)

物量効果	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
CO ₂ 排出量※	66,896	69,321	71,164	62,223	48,593	47,935	
有価物の売却量	33,433	33,171	34,595	33,529	29,494	28,916	
産業廃棄物 排出量	減量・ リサイクル	-	2,950	3,119	2,813	2,081	2,351
	最終処分 (埋立)	-	160	137	128	123	256

※CO₂換算係数について：2016～2018年度は日本自動車部品工業会 環境自主行動計画に基づく(0.453t-CO₂/kWh)
2019年度以降は電気事業者別のCO₂換算係数 (<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc/denki>) を使用

環境監査 (ISO14001)

内部監査：2021年10月～11月 全事業所にて実施

外部審査(定期審査)：2022年2月7日～2月10日実施(審査機関：DQS Japan)

環境パフォーマンス

長期目標（～2050年度）

項目	対象範囲	基点	2030年度	2050年度
NET GHG排出量削減 (Scope1+2)	グループ 連結	2019年度	▲46%	▲100%

2021年度実績と2022年度目標

項目	2021年度		2022年度 目標
	目標	実績	
NET GHG 排出量削減 2019年度比▲2%	1) CO2排出量 60,979t-CO ₂	1) CO2排出量 47,935t-CO ₂ (2019年度比▲23%)	○
	2) CO2排出量原単位 51.5t-CO ₂ /億円	2) CO2排出量原単位 42.4t-CO ₂ /億円 (2019年度比▲19%)	
産業廃棄物 排出量削減	原単位 2.17t/億円	原単位 2.31t/億円 (前年度比+6.5%)	×

※CO₂換算係数は、電気事業者別のCO₂換算係数 (<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc/denki>) を使用

マテリアルバランス

■ 使用量および購入量

品目	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
エネルギー	電力	千kWh	135,661	140,775	146,721	150,999	139,553	115,363	122,494
	灯油	k l	185	195	170	140	120	112	140
	ガソリン	k l	104	90	91	85	75	25	36
	軽油	k l	118	166	129	165	166	75	127
	都市ガス	千m ³	96	82	53	35	31	23	22
	LPG	トン	658	607	595	552	509	435	461
購入材料	鋼材	トン	116,544	125,967	129,345	131,677	127,816	110,193	112,939
	鋳物	トン	13,178	12,751	11,804	11,519	10,652	8,606	8,636
	鍛造	トン	15,402	15,317	16,012	16,515	15,134	12,794	14,603
	摩擦材	百万枚	12.5	12.1	11.8	11.0	10.1	8.3	7.4
水資源	上水	千m ³	126	120	131	134	132	100	110
	工業用水	千m ³	170	138	114	104	104	80	75

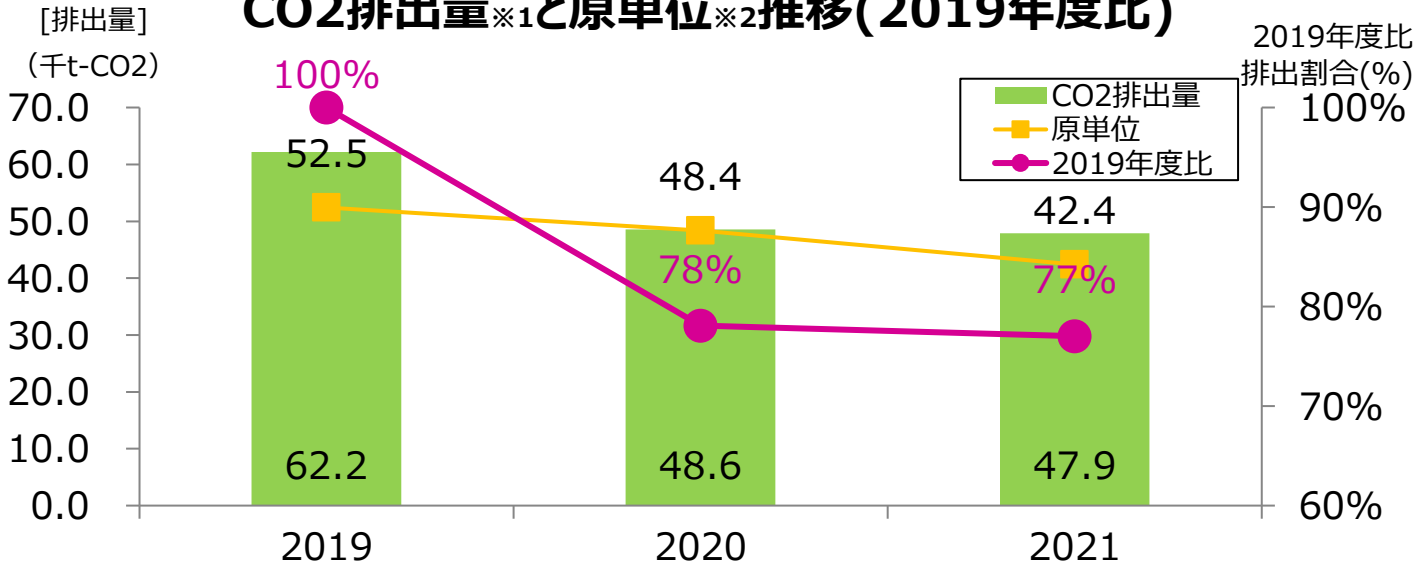
■ リサイクル量

(単位 トン)

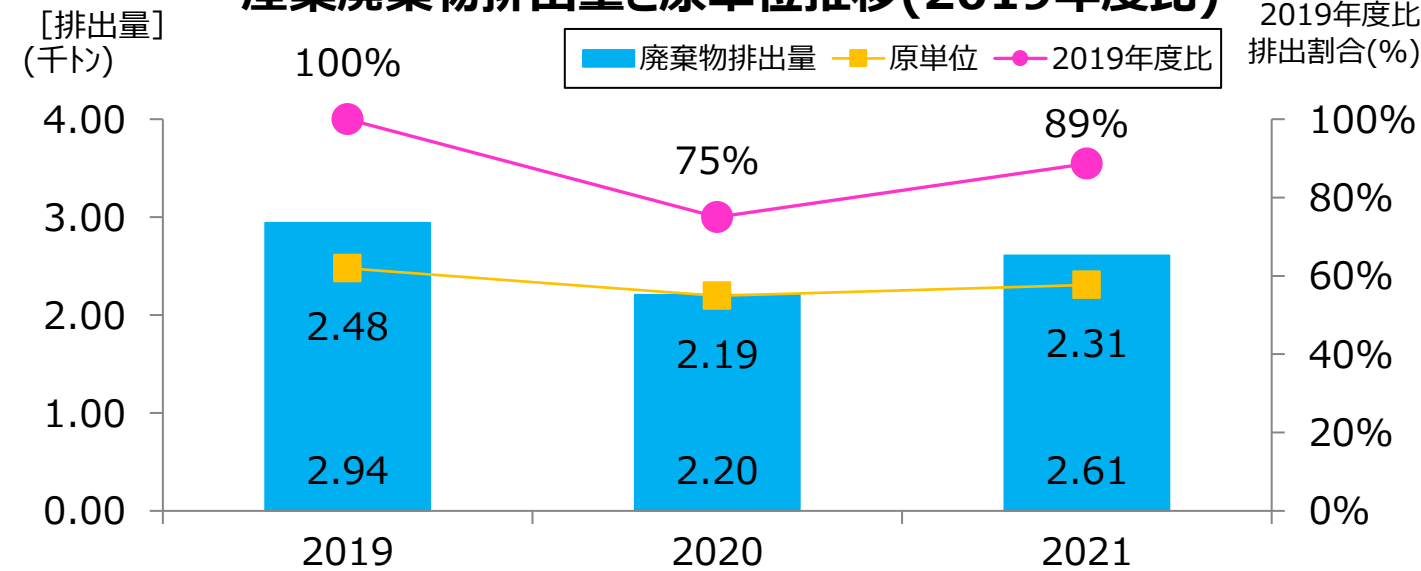
スクラップ(再資源) 社内リサイクル	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
	12,075	12,397	13,196	12,874	11,376	9,900	12,204

CO2および産業廃棄物排出量・原単位推移

CO2排出量※1と原単位※2推移(2019年度比)



産業廃棄物排出量と原単位推移(2019年度比)



※1 CO₂換算係数は、電気事業者別のCO₂換算係数 (<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc/denki>) を使用

※2 原単位：売上1億円あたりのCO₂排出量、産業廃棄物排出量

削減効果 (2019年度比)

CO₂排出量

23%削減

廃棄物排出量

11%削減

事業所別排出量

事業所	電力量 [千kWh]	燃料使用量 [t-CO ₂]	CO ₂ 排出量 [t-CO ₂]	廃棄物処理[t]	
				再資源化	埋立処分
本社	27,520	706	11,859	264	54
上野	92,605	1,360	35,097	2,066	201
川越	1,625	121	591	18	0.3
広島	745	3	388	3	0.2
合計	122,494	2,190	47,935	2,351	256

※営業所分は本社を含む

化学物質の排出量、移動量

2021年度PRTR届出対象物質

(単位 kg)

事業所	第一種指定化学物質		排出量	消費	移動量
	番号	名称	大気排出		産業廃棄物
本社	80	キシレン	980	0.0	0.0
	384	1-ブロモプロパン	2,100	0.0	0.0
上野事業所	20	エタノールアミン	0.0	0.0	0.0
	80	キシレン	14	0.0	0.0
	151	1, 3-ジオキソラン	1,000	0.0	0.0
	296	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	8.0	0.0	0.0
	384	1-ブロモプロパン	26,000	0.0	0.0

※川越工場、広島工場は該当なし

VOCs排出量

(単位 kg)

2021年度 32,287

対象物質：PRTR法届出対象物質のうち沸点150度未満のもの
及び沸点150度以上で塗装、洗浄、接着目的で使用するもの
対象事業所：PRTR法届出対象事業所

NOx SOx 排出量

(単位 t)

2021年度	NOx	SOx
本社	0.017	該当設備なし
上野事業所	0.224 ※1	0.062 ※2

※川越工場、広島工場は該当設備なし

硫黄酸化物 (SOx) 排出量 (t)
= SOx濃度 (ppm) × 10⁻⁶ × 乾き排出ガス量 (Nm³ / h) × 施設の年間稼働時間 (h) × 64 / 22.4 × 10⁻³

窒素酸化物 (NOx) 排出量 (t)
= 時間当たりのNOxの量 (Nm³ / h) × 施設の年間稼働時間 (h) × 46 / 22.4 × 10⁻³

※1 測定結果：検出限界5ppm未満→5ppmとして算出

※2 測定結果：検出限界1ppm未満→1ppmとして算出

法令順守・監視測定結果

測定項目/事業所		本社	上野事業所	川越工場	広島工場
大気測定		問題無し	問題無し	-	-
水質測定		問題無し	問題無し	-	-
騒音測定		-	問題無し	問題無し	問題無し
振動測定		問題無し	-	-	問題無し
廃棄物	マニフェスト 交付状況	問題無し	問題無し	問題無し	問題無し
	産廃処分地確認	コロナ影響により未実施あり			-
	廃棄物残渣分析	問題無し	-	-	-
地下水汲上量		届出済	-	-	-
フロン		問題無し：簡易測定・定期測定実施 漏洩量 1 t 未満			
化学物質使用量・ 移動量 (PRTR)		届出済	届出済	-	-

※ - は実施義務がなく、届出・測定等実施していない事業所

基準超過・法令違反等による罰則・罰金

対象期間中、基準超過・法令違反等による罰則の適用およびそれに伴う費用支払いは発生していません

環境報告について

環境報告について

・報告にあたり

本報告の対象範囲は国内事業所の本社・上野事業所・川越工場・広島工場となっております。
本報告の作成に当たっては、環境省の「環境報告書ガイドライン2018年度版」を参考にしています。
対象期間は2021年4月1日～2022年3月31日としていますが、この期間外であっても、必要と判断した事象を含め報告しています。

・改訂履歴

発行：2022年05月30日

修正：2022年07月11日（CO2排出量、事業所別排出量）